

専門職向け研修会の開催報告



猿渡先生、木藤先生の講演のご様子です。参加者からは、チャット機能を通じて、先生のお話が分かりやすかったというコメントを多く寄せられ、研修会最後も参加者の方々に多くの拍手を頂きました。

令和3年2月6日土曜日、飯塚記念病院 福岡県認知症医療センター主催の今年度第2回目、専門職向けの認知症研修会を ZOOM を用いてのオンライン形式で開催させて頂きました。研修会には、総合病院、精神科病院の看護師、介護職員、地域包括支援センター職員、ケアマネージャー、精神保健福祉士など当日は59名【講師、院内スタッフ3名含む】の方々に参加して頂きました。

研修会は、『認知症になっても、安心して暮らせるまちづくりって何?』という演題で、講師 医療法人 静光園 白川病院 医療連携室長 猿渡 進平氏、『応援の連鎖がまちを変える～宮崎県日南市油津商店街・那珂川市からみる新しい地方創生のかたち～』という演題で、元テナントミックスサポートマネージャー（宮崎県日南市油津商店街）株式会社ホーホウ代表取締役 木藤 亮太氏に講演をして頂いた。

しかし、本来でしたら、今回事前に研修会にお申込みを頂いた方々も含めて、76名の方々に本研修会の希望を頂いていました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点を考慮し、オンライン研修会の開催の運びとさせて頂いた次第でした。

次年度は、一般市民向け啓発、専門職向け研修会の開催をそれぞれ2回ずつ計画しています。

一般市民向け研修では、7月3日土曜日午後1時～午後5時までで、演題は『ワシはわしでええんよの～』という講師に、広島市在住のNPO 法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 副理事長代理 竹内裕氏

（若年性認知症当事者）、サポーターをNPO 法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 代表 前田隆行氏、

令和4年3月26日土曜日 午後1時～4時まで、演題は『ユマニチュードについて考える』（仮）で、講師を聖マリア病院 看護支援室師長 杉本智波先生（ユマニチュード認定インストラクター）をお招きする予定です。

又、専門職向け研修では、9月4日土曜日午後1時半～3時までで、演題は『ユマニチュードについて考える』（仮）で、講師を聖マリア病院 看護支援室師長 杉本智波先生（ユマニチュード認定インストラクター）をお招きする予定です。最後に、令和4年2月19日土曜日 午後2時～3時半までで、『認知症の予防について語る』（仮）という演題で、講師は九州大学大学院 医学研究院 精神病態 医学講師 小原知之先生をお招きする予定です。次年度のキーワードは『関わり』と『認知症の予防』です。場所はのがみプレジデントホテルの予定です、

ZOOM によるオンライン研修会も模索しています。今後共、皆様方のご支援の程、よろしくお願い致します。



当院での様子です。このような形で皆様方に研修会の様子を配信させて頂きました。